

和歌山大学システム工学部同窓会理事会議事録

1. 日 時 平成25年6月7日(土) 14:30～16:20
2. 場 所 システム工学部長室
3. 出席者 (副会長) 山根健太郎、谷口正伸、菊地邦友
(理 事) 川村 工、蓬萊史昭
(顧 問) 伊東千尋
(事務局) 青木 稔、木下ひろみ、久保重夫
欠席：(会長) 別所良起、(副会長) 真国一起、山野井 康、
(理事) 辰巳茉末絵、坂東良樹

4. 議事次第

和歌山大学同窓会理事会・総会終了後、システム工学部において、システム工学部同窓会理事会を開催した。今年度も、別所会長が都合により出席できなかったことから、山根副会長が議長となり、議事進行を行った。

(1) 平成26年度役員について

事務局より資料1に基づき、事務局において平成25年9月1日付け人事異動に伴い総務係長が交代し木下ひろみ氏が参加することとなった説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、連絡がとれていない辰巳理事には、山根副会長より連絡を取ってもらうこととなった。

また、今後の同窓会活動を活発化するため、若い理事を段階的に5名程度増やしていくことを申し合わせた。

(2) 平成25年度決算の承認について

事務局より資料2に基づき、平成25年度の収支説明及び菊地副会長(会計担当)から監査報告が行われ、審議の結果、原案のとおり了承された。

(3) 第5回近況報告会の開催について

事務局より資料3に基づき、開催日程案について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、開催場所については基本的に昨年と同様、学内のフルールで行うことが了承された。

ただし、学外の会場も来年度の記念式典の参考とするため聞いてみることにする。

また、開催実行委員会委員長には「山根副会長」、開催実行委員会副委員長には「菊地副会長」が選出された。

(4) 学部創立20周年記念式典について

事務局より資料4に基づき説明の後、開催主体、開催規模、開催時期及び開催場所等について種々意見交換を行った。

その結果、次のような、意見が取りまとめられた。

- ・開催主体を同窓会とするならば、別所会長に相談の上、了承を受ける必要があること。
- ・開催時期については、平成27年度の夏から冬にかけて行うのが望ましいこと。

- ・開催場所については、基本的には学外とするが、学内での開催も視野に入れる。
- ・開催規模としては、200人～300人程度。
- ・会費については、参加者を多くするため、取らない方向で考える。

なお、開催日時及び開催場所については、今年の夏頃までに決める必要がある。

(5) システム工学部同窓会の名称募集（案）について

事務局より資料5に基づき、募集の方法等について説明があり、審議の結果、以下のとおり取りまとめられた。

- ・募集原稿を同窓会で作成し、募集広報は技術室に願います。
- ・募集対象は、卒業生、修了生のみではなく、教職員及び現役学生も含め広く募集することとする。
- ・名称ではなく愛称として募集する。
- ・募集開始は7月ごろを目途とする。
- ・愛称採用者には、記念品等を贈る。
- ・愛称は来年6月の理事会で決定、20周年記念式典（開催の場合）で発表予定。

(6) 平成26年度和歌山大学柑芦会大阪支部総会への参加について

事務局より資料6に基づき、今年度も柑芦会大阪支部から出席依頼があると予測されるため、システム工学部からは伊東学部長及び青木室長が出席予定であることの説明があった。

なお、システム工学部同窓会役員からは、昨年と同様川村理事が出席することとするが、川村理事が都合により出席できない場合は、山根副会長が代わりに出席することとなった。

(7) 柑芦会東京支部代議員会報告について

川村理事より資料7に基づき、代議員会に参加し活動状況等について説明があった。

また、その中で役員の数人の重要性及び柑芦会の運営に関するノウハウを参考としていきたい旨の報告があった。

(8) システム工学部同窓会役員会等への参加旅費についての申合せ（案）

事務局より資料8に基づき、昨年度システム工学部近況報告会への参加旅費の支給について、多数の意見があり支出できなかったことから、この申合せにより支給することにすれば問題が改善すると思われるとの説明があり、審議の結果、原案が了承された。

(9) その他

- ・同窓会5カ年計画について

事務局より資料9に基づき、山野井理事から提案のあった計画書である旨の説明と、概ねこの計画に沿って進行していることの報告があった。

- ・役員の数人について（意見）

議題（1）でも問題となったが、理事の数人が少ないため今後の同窓会活動に支障が出る可能性がある。したがって、同窓会活動を盛り上げるためにも、人数を増やして行くことを再度申し合わせた。